

編集後記

2014年度,多くの皆様のご尽力により,当センターでは,FT-IRと汎用走査型電子顕微鏡を更新し,新に汎用型X線回折装置を導入し,化学・材料系の設備充実を図ることが出来ました.今回の機器の更新と新機種を導入により,埼玉大学の研究力強化に当センターがさらに貢献できることを願ってやみません.

この編集後記を書いております2014年を振り返って,震災から3年が経とうとしていますが,未だに震災の影響が政治,経済面,環境面に現われはじめ非常に不安定で激動の年だと実感します.そう考えると今後も概算要求での機器の導入は難しいのかと考えさせられます.その一方,「LED」の開発による日本人のノーベル物理学賞の受賞や「富岡製糸場」の世界遺産の登録と世界的に日本の科学力をアピールした年だったと思います.今後も大学は,研究力とともに教育力の強化を果たすため,大学教育のあり方を今一度問い直すべきと痛切に感じた次第であります.

末筆となり大変恐縮ですが,本号でも多くの方々に,快く依頼に応じご寄稿いただきました.深くお礼申し上げるとともに,ますますのご健康とご発展をお祈りします.また,本機関誌発刊に当たり,レイアウト・編集作業,さらに印刷業者との連絡などは,新美智久技師および田倉章皓技術補佐員に引き受けていただきました.深く感謝いたします.

(文責 安武 幹雄)

CACS FORUM

埼玉大学研究機構 科学分析支援センター機関誌

No. 6 2015. 12

発行者 埼玉大学研究機構 科学分析支援センター

さいたま市桜区下大久保 255

URL <http://www.mlsrc.saitama-u.ac.jp/>

TEL 048(858)3670 (ダイヤルイン)

FAX 048(858)3707

印刷所 文進堂印刷株式会社

さいたま市岩槻区仲町 1-10-13